



2月1日(土)に、山辺に住む数え年で15歳の皆さんを地域で祝う立志式を69人の参加のもと開催しました。

式では、「町会・地域での生活」「チエロ演奏会」「地域の防災を担う活動」と題し、地域から参加者へ向けたメッセージと、参加者代表からの「決意のことば」、これから目指す姿を表す「漢字一字」の発表の2部構成で進行しました。

「決意のことば」、「漢字二字」の発表の二部を掲載します。詳しくは2月21日発行の「山辺中学校だより」に掲載されています。

山辺地区立志式114人の立志を祝う



ささやまべ

2020年3月1日現在

世帯数 : 5,343 戸
男 女 計 : 5,810 人
男 女 計 : 6,151 人
男 女 計 : 11,961 人



「4分の3の決意」

下金井町会 和田拓海さん

僕は将来、どんな時でも、くじけず、多くの人の役に立てるような人になりたいです。そのために、困っている人がいたらすぐに行動できるように、思いやりの心をもつと身につけたいです。災害などで他人事のように思えてしまうが、自分たちでできることには、積極的に動けるように、行動力を高めたいです。また、日々の生活の中から、自分の課題を克服していくとともに先輩としての自覚を持ち、相手のことを考えて行動していきたいです。

わが町紹介②

●美里町町会●

美里町の公園

里山辺美里町には、山辺中学校の近くに「美里町緑地」という公園があります。

あまり大きい公園ではなく町会の中の細い道にある元々一軒家があった場所の公園なので、あまり知られていないかもしれませんが、大きい立派な泰山木と少しの遊具があり子どもさんたちが遊べるよ

うになってます。

泰山木はモクレン科の常緑高木で葉の表面には光沢があり、裏面は毛が密生しており、遠くからでもとても錆色に見え陽の光にあたるとはつきり綺麗に見えます。樹形も雄大であり、もともと一般家庭よりは公園や神社のシンボルツリーになっていることが多いそうです。

夏は雑草、秋には落ち葉が多く、冬に雪が積もれば掃除が大変ですが、月に1度の公



美里町公民館長 柴 周作

漢字一字と選んだ理由

「優」

入山辺舟付 百瀬心琴さん

①私も父や母のように優しく、強い人になりたいと思った。
②未来の私のエール

「考」

新井町会 福田葉史さん

①相手のために私が何をすればいいのかをすぐに判断できるようなし、常に相手のことを考え、行動したい。
②今は何をすべきか、また何を先にやるべきかを考えるようにしたい。



「実」

湯の原町会 長畦杏樹さん

三年生やその先でもいつかは努力してきたことが実ると信じ、最後まであきらめない気持ちを持ち続けたいから。

「超」

北小松町会 神戸大輝さん

①昨日までの自分を超えたい。
②今まで超えられなかった壁も乗り越えて新しい自分に出会いたい。

「凜」

小松町町会 塩野崎芽央さん

来年度はドリーム大学副学

長になるため、学長を支え、後悔のないように責任をもつて全力で取り組みたい。



2/8 やじよづま
びり教室

写真で紹介します。



着色



こね、成形



パーツづくり



のし、外皮づくり

絵柄は5種類

ぶどう、すいか、うずまき、
さくら、ひまわり

わが家の歴史をたどる

旧山辺学校校舎

旧山辺学校校舎をご存じですか？

旧山辺学校校舎は、明治18年(1885)に建てられた校舎です。

八角塔が印象的なこの建物は、伝統的な日本建築を基調としながら洋風の手法を巧みに組み合わせた学校建築として、長く地域の人々に親しまれてきました。

山辺学校は、明治6年(1873)に兎川学校として誕生しています。

最初は、この建物の北側にある兎川寺の本堂を校舎として利用していました。

まちづくり協議会活動報告

里山辺地区まちづくり協議会では地区の課題を持ち寄って話し合いを重ねています。

2月26日の開催テーマは「防災」であり、平成29年12月の藤井町会での火災と今年2月の新井町会と藤井町会の境での火災について事例発表がありました。とつさの状況でどこに避難すべきなのか、町会内の連絡網は整備され機能しているのか、普段から隣近所で避難や救助等の話し合いができていたのか、現場で感じた課題が語られました。

このように身近な課題を話し合う

明治18年12月に、八角塔が印象的なこの建物が完成し、翌年には近隣の学校を統合して山辺学校となりました。

その後は、入山辺小学校の分離や統合、新校舎の建設などを経て、現在の松本市立山辺小学校に至っています。

昭和3年(1928)に新たな校舎が隣接地に建設されると、この建物は里山辺村役場の庁舎として利用されます。

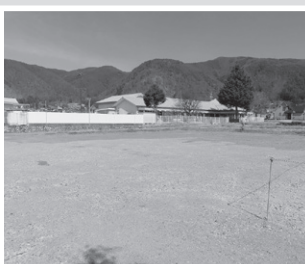
このとき、外壁の塗壁を板張りに、障子窓をガラス窓に改修しました。

その後は、公民館や保育園として利用されながら、地域を象徴する建物として「八角堂」と呼ばれ、長く住民に親しまれてきました。

中で、地区として取り組む必要があることについて話し合う場になればと思います。

あなたの町会で
確認しておきたい check point!!

- ☐ 消火設備の点検
耐震化工事で消火栓が更新され、アタッチメントがないとつながれない状況になっていたそうです。
消火栓とホースは確実に繋がられますか？
- ☐ 決められた避難場所？
(例) 町内公民館、〇〇さん宅前 など
- ☐ 避難所を使う場合は誰にお願いしますか？
町会長？ 防災部長？ 公民館長？
- ☐ 町内公民館には備品はありますか？
冬に毛布やコーヒーマシンがあると良い。
- ☐ 炊き出しはできますか？
日頃より女性を大切にしてください！



移転先の旧JJA里山辺支所跡地
建物の解体を終え現在は更地

里トピックス

里山辺公民館の
新築・移転

季節の花々



スノードロップ



シバザクラ

みつけた

しかし、建設から100年近くが経過し老朽化が著しくなったため、昭和56年から翌年にかけて大規模な復元工事が行われました。

この工事によって明治時代の姿を取り戻し、昭和58年からは「山辺学校歴史民俗資料館」として地域の歴史・文化を展示する教育施設として活用され、昭和60年には長野県宝に指定されました。

そして、平成27年(2015)から4年間の耐震工事により、より長く安全な状態で保存・活用できるようになりました。

現在の館内では、旧山辺学校校舎の特徴や校舎で行われていた学校教育の様子を展示しているだけでなく、学校に通つ

てきていた山辺地区の人々が営んできた暮らしや産業についても展示しています。

さらに、第二次世界大戦中、松本市内で唯一爆撃を受けた山辺地区ならではの展示として、平和学習のための展示スペースも設けています。

山辺地区の方でも意外と知られていない旧山辺学校ですが、一歩足を踏み入れると明治時代の趣のある校舎が明治から昭和の世界へいざなってくれる。

今後旧山辺学校の魅力を紹介していきます。桜の季節にぜひ訪れてみてください。

旧山辺学校校舎
永井 三香子